



和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：市議会だより編集委員会（和泉市府中町二丁目7番5号） 電話：0725（41）1551
和泉市議会ホームページアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>



本会議風景

平成20年度当初予算を可決 議員定数 2 名削減を可決

平成20年第1回定例会が、2月29日から3月26日までの27日間の会期で開催されました。市長より平成20年度市政運営方針が表明され、それに対して3会派を代表する3人の議員から大綱質疑が行われました。また「市の財政健全化計画支援」を提案理由とした市議会議員の選挙区及び選挙区において選挙する市議会議員の定数についての条例改正（案）等が審議されたほか（本紙2ページに掲載）、新年度予算など主な議案は、予算審査特別委員会及び各所管委員会での慎重審査の後、原案通り可決等されました。また、24日と25日には9人の議員が市政全般にわたる一般質問を行い活発な議論が交わされました。

主な掲載内容

- 議員提出議案
・・・・・・・・・・2ページ
- 市政運営方針に対する
大綱質疑・・・・・・・・2・3ページ
- 常任委員会の審査概要
・・・・・・・・・・3ページ
- 予算委員会の審査概要
・・・・・・・・・・4～5ページ
- 一般質問・6～7ページ
- 第2回定例会の予定等
・・・・・・・・・・8ページ

議員定数削減

議員定数を2名削減し、24名とする議員定数条例が賛成多数で可決されました。

地方自治法の規定では、自治体の議員定数は条例で定めることとなっており、本市の場合の法定上限数は人口10万人以上20万人未満の市として34名となっているものです。

本市では、昭和43年に議員定数を31名から26名に削減しており、40年ぶりの改正となったものです。

条例改正案は、議員提出議案として4名の議員より提出され、提案理由としては、「世論を尊重するとともに、本市における財政健全化計画を支援し、議会としての自主性を発揮する必要がある」との理由によるものです。

議員定数削減には賛否両論があり、起立採決の結果、賛成多数で可決されたものです。また、同じく議員提案された議員報酬を10%減額する条例改正案は、賛成少数で否決されました。なお、可決された

議員定数については、本年9月に改選される一般選挙より実施されるものです。

大綱質疑

平成20年度の市政運営方針に対し、3会派を代表する3人の議員より大綱質疑が行われました。

（こ）では紙面の都合上、一部要約して掲載しています。

府の暫定予算の影響について

【議員】大阪府における暫定予算の本市二〇年度予算への影響と昨今、救急医療を取り巻く状況は非常に厳しい状況にあります。このような、状況の下、市立病院においては経営検討委員会からの答申では救急医療は赤字部門とされ

ていますが、市民の命を守るという観点からどのように進めていくのかを伺いたい。

【市長】一点目については、府暫定予算で計上が見送られたものは、現在まだ精査中であるが、大まかに二九本で、予算額にして二億三千万円程度と見込んでございます。市民サービスの低下を最小限に抑えるため、市長会等を通じ、市の意見、要望を強く府に言いしていくとともに、本市自身におきまして今後の府の動向を見極めながら判断していくべき施策、事業、府補助事業の動向いかにかわらず実施していくべき施策、事業の選択作業を早急に進めてまいります。二点目の救急医療については、現場の医師にとって過酷な業務であり、またそのリスクの大きさからも現場赴任を嫌う向きがあることも事実でございませう。しかし、病院が行ったアンケートにおきまして「いつでもどんな病気でも診てくれる病院」が望まれており、公立病院である以上、市民の要請に答えることが大きな責務であり救急業務の充実は必須であると考えている。

人権行政について

【議員】市長は、人権教育のための新計画の具体化に向けとか、人権協会の運営体制の見直しとか述べられたが、一体何を意味するのか。4次総計審議会では、人権行政基本方針はすべて同和問題解決に向け策定されたもので、人権施策に関する取組みが同和問題に偏り過ぎていると指摘された。この新計画は、人権行政基本方針の具体化に向けた施策とされているが、結局は同和偏重ではないのか。

【市長】新計画は、昨年11月私を本部長とする人権擁護施策推進本部において決定した。この計画は、人権教育を推進するもので、具体化に向けては関係各課とヒアリングを行い、実施計画を策定していく。人権協会は5年が経過し、設置以来専任の事務局長を置いてきたが、このたび運営体制の見直しを行い、現在事務局長職は市の人権施策を所管す

る課長職にある者が兼務しており、今後この方向で考えている。同協会は、市が行う人権行政に協力する機関であり、今後とも連携・協働しながら新計画を推進していく。

【議員】新計画は作る必要はなかった。また、人権協会の事務局長を人権国際課の課長職が兼任しているが、行政マンが兼務するというのは協力機関が実質的に行政機関に変わることだ。前事務局長の辞任理由は知らないが、彼のための組織だったのかと指摘せざるを得ない。人権協会はきっぱりと廃止すべきだ。

地元商工業者の振興策について

【議員】南部リージョンセンターの開設、市営住宅の整備、さらには和泉府中駅前再開発を始め様々なハード事業の整備を進めています。地元の商工業者に対して、このようなハード整備を活用して、どのような活性化策を講じていくのかお聞かせ下さい。

【市長】消費者ニーズに対応した大型店にはない魅力ある

常任委員会審査報告

総務安全委員会

- 本委員会は平成20年3月5日に開催され、議案5件が可決されました。
- 工事請負契約の変更について（（仮称）和泉市立南部リージョンセンター整備工事）
 - 工事請負契約の変更について（（仮称）和泉市立南部リージョンセンター整備機械設備工事）
 - 和泉市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について
 - 和泉市税条例の一部を改正する条例制定について
 - 平成19年度和泉市一般会計補正予算（第4号）

都市環境委員会

- 本委員会は平成20年3月4日に開催され、議案7件が可決されました。
- 和泉中央丘陵新住宅市街地開発事業に関連する公園事業の直接施行同意について（くすのき公園）
 - 市道路線の認定について（府中町46号線ほか36路線）
 - 市道路線の廃止及び認定について（繁和町4号線）
 - 平成19年度和泉市一般会計補正予算（第4号）
 - 平成19年度和泉市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
 - 平成19年度和泉市市街地再開発事業特別会計補正予算（第1号）
 - 平成19年度和泉市水道事業会計補正予算（第2号）

厚生文教委員会

- 本委員会は平成20年3月3日に開催され、議案4件が可決されました。
- 和泉市老人医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例制定について
 - 和泉市奨学基金条例の一部を改正する条例制定について
 - 和泉市立市民会館条例を廃止する条例制定について
 - 平成19年度和泉市一般会計補正予算（第4号）

品揃え・サービスの充実をはじめ、大規模店との共存共栄による賑わいある魅力的な商店街作りの取組を支援するため、課題解決に向けた方向性を見いだすとともに、短期間、試験的に店舗を運営してもらうようなチャレンジショップの設営などについても働きかけ、専門家による経営相談・

指導の充実を図り、事業主に対し利用しやすい環境を整えて参ります。また、和泉らしい新たな商品開発に取り組みため、商工団体関係者とともに積極的な研究を進めます。

【議員】地元の企業が地元でがんばれるように支援をお願い致します。和泉市内に進出してこられる大型店舗に対して、

各課の連携を強くし、地元の企業との連携並びに、地元の方々の雇用促進を要望し、就労困難者へのきめ細やかな支援へと結びつけて頂くことを要望致します。来るべき高齢化社会に対応出来るよう、歩いていける商店の灯を絶やさぬようお願い致します。

議決結果一覧表

件名	付託委員会	結果
平成20年度和泉市一般会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
平成20年度和泉市国民健康保険事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
平成20年度和泉市老人保健事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
平成20年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
平成20年度和泉市公共下水道事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
平成20年度和泉市市街地再開発事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
平成20年度和泉市介護保険事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
平成20年度和泉市和泉診療所事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
平成20年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
平成20年度和泉市水道事業会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
平成20年度和泉市病院事業会計予算	予算審査特別委員会	可決（賛成多数）
工事請負契約の変更について（（仮称）和泉市立南部リージョンセンター整備工事）	総務安全委員会	可決（賛成多数）
和泉市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務安全委員会	可決（賛成多数）
和泉中央丘陵新住宅市街地開発事業に関連する公園事業の直接施行同意について（くすのき公園）	都市環境委員会	可決（賛成多数）
市道路線の認定について（府中町46号線ほか36路線）	都市環境委員会	可決（賛成多数）
和泉市老人医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例制定について	厚生文教委員会	可決（賛成多数）
和泉市奨学基金条例の一部を改正する条例制定について	厚生文教委員会	可決（賛成多数）
平成19年度和泉市一般会計補正予算（第4号）	各所管常任委員会	可決（賛成多数）

その他、報告2件、議案16件、監査報告10件、意見書5件が可決等されました。

予算審査特別委員会を開催

一般会計予算は532億円（前年度比0.9%の増）

平成20年度各会計予算及び予算関連議案は、予算審査特別委員会に付託され、3月10日、11日、12日、13日、14日の計5日間にわたり慎重に審査されました。

3月26日の本会議では委員長の審査報告を受け、一部の議案については反対討論が行われましたが、すべて原案どおり可決されました。

平成20年度当初予算

会計別	予算額	前年度当初比
一般会計	532億円	1.1%
特別会計		
国民健康保険事業	171億4,270万9千円	1.0%
老人保健事業	17億4,533万8千円	△86.1%
公共用地先行取得事業	15億6,617万5千円	117.9%
公共下水道事業	41億5,036万円	0.7%
市街地再開発事業	12億5,030万9千円	△6.0%
介護保険事業	83億9,581万2千円	4.1%
和泉診療所事業	4億51万6千円	△0.5%
後期高齢者医療事業	12億9,220万7千円	—
企業会計		
水道事業会計	49億1,795万2千円	2.7%
病院事業会計	74億3,512万2千円	△7.0%
合計	1,014億9,650万円	△7.3%

委員名

◎は委員長、○は副委員長

◎森悦造	○大橋涼子
早乙女実	原重樹
山本秀明	原口裕見
吉川茂樹	金児和子
辻本孔久	柏富久蔵
西口秀光	浜田千秋
友田博文	

●反対討論●

南部リージョンセンター・農業体験交流施設等では、指定管理者による運営となっているが、施設の状態や地域性等を勘案し判断すべきである。共同浴場についても、指定管理者選定時には、赤字補填をしないとの方針であったにもかかわらず、指定管理料が計上されている。また、保育所では、横山地域での保育園民営化への、移管選考委員費用が計上されている。2園の総合園化は必要と考えるが、横山地域で民営化がされ

●賛成討論●

本市における財政環境は依然として厳しい状況下ではあるが、財政健全化計画による改善に着実に取り組み、効率的な予算配分に努め、時代に合った諸施策を推進している。○出産・子育て環境づくりとして、乳幼児通院医療費助成対象年齢の引き上げ、妊婦健康診査の拡充、特定不妊治療助成事業等、安心して子どもを産み、育てることのできる施策に配慮している。○地域コミュニティの充実と

●反対討論●

と、南部地域での公立園がなくなり、民営化方針での「市民の多様なニーズに応える」どころか、選択の幅が狭くなる。以上のことから、評価できる予算内容もあるが、一括採決であるので反対する。

一般会計予算

厳しい財政状況の中評価できる部分もあるが、泉州東部農用地整備事業は平成20年度より事業償還金が発生し、また緑資源機構から移管を受けた道路・擁壁等の維持管理を市の責任でする必要があるので、農業の振興を

して、南部リージョンセンターが、本年7月にオープンする運びとなり、南部地域住民のコミュニティ活動の拠点施設として、さらに、泉州地域では初となる「道の駅」を併設し、地域産業振興及び活性化にもつながるものと期待される。○安全・安心なまちづくりの推進では、防災拠点となる消防本部庁舎や市民体育館の耐震化事業の推進が図られている。○教育施策では、青葉はつが野小学校の増築工事等に加

え、特別支援教育や放課後子ども教室推進事業の充実が図られている。また、既存の施策についても、ハード・ソフト面にわたるきめ細かい施策や、市民ニーズの多様化に対応するためのまちづくり施策が展開されている。今後においても、財政健全化の取り組みを着実に実施し、市民の視点に立った効果的な施策展開を図りつつ、より効率的な行財政運営に努めるよう、重ねて要望する。



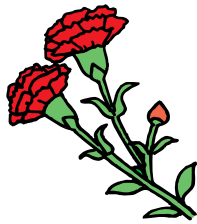
(5)

和泉市議会だより

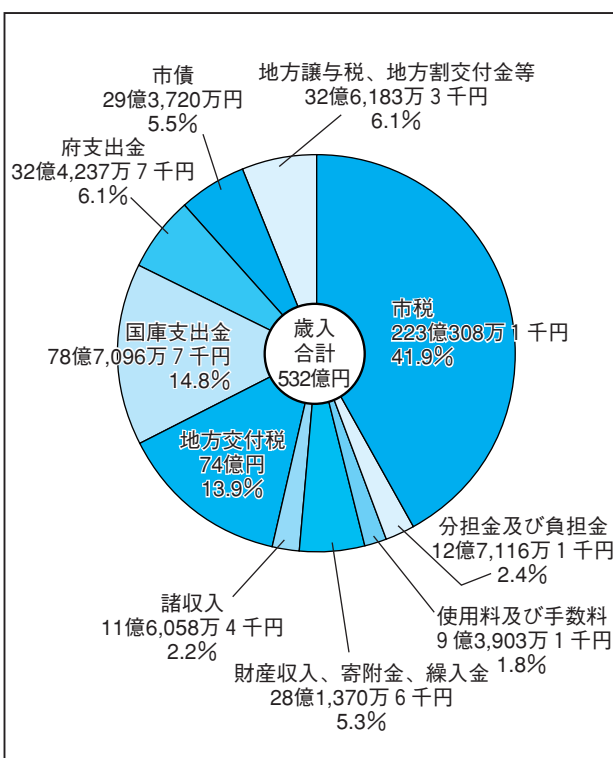
予算審査特別委員会での質問

ここでは紙面の都合上、質問項目の一部を掲載しています。

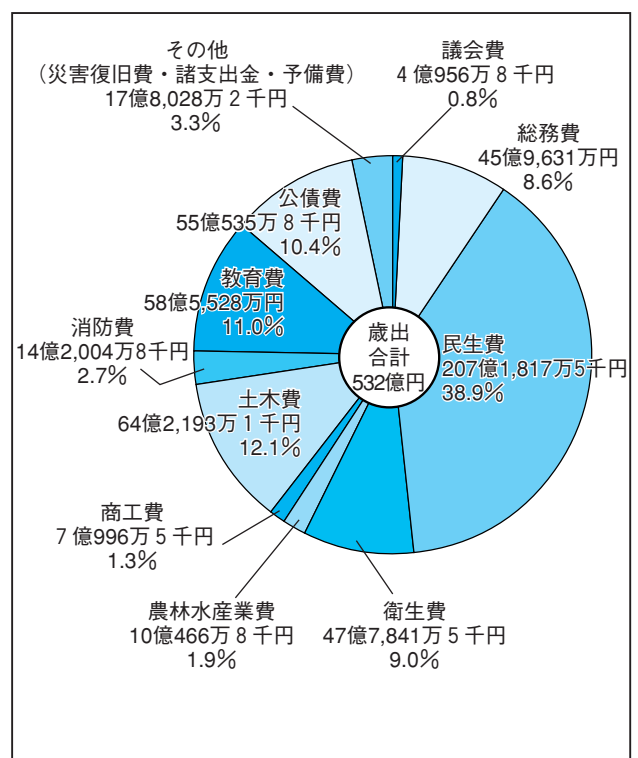
- 「南部リージョンセンター」指定管理料について
- 「ダッシュ」への随意契約見直しについて
- 大阪府下第二位の市職員ラスパイレース指数の適正化について
- 指定管理者の民間移行への考え方について
- 公用車の燃料給油所について
- 南松尾サービスセンターの統廃合について
- 国際交流事業について
- 南部リージョンセンターの使用料について
- 保育園の耐震化・民営化問題について
- 「乳幼児医療費助成」拡充の4月1日スタートについて
- 障害者福祉増進事業用備品購入費について
- 母子健康診査事業（妊婦健康診査・乳幼児健康診査）
- 高齢者の福祉施策について
- 障害者教室講師謝礼
- 感染症予防対策事業（麻疹・風疹混合予防接種・インフルエンザ予防接種）
- 食育推進計画における行動計画の策定期間について
- 小規模通所授産施設機能強化支援事業について
- 次世代育成支援行動計画の特定事業主
- 行動計画見直しについて
- 小川西農業団地のいちごハウスの責任問題について
- 泉州東部農用団地の負担金について
- 大型店進出問題と商店街活性化について
- モラージュ泉北と商工観光との関わりについて
- 消防団器具庫の耐震補強について
- 救急活動事業について
- 消防団活動事業について
- 小・中学校、幼稚園給食の安全性について
- 校庭の芝生化について
- 留守家庭児童会運営事業について
- 青少年センター管理運営事業について
- 学校トイレを和式から洋式に切り換える施策の実施について
- 「JRR和泉府中駅前再開発事業」財政問題について
- 市立病院経営健全化計画の実効性と救急医療への対応について
- 市立病院の歳入歳出不一致の赤字予算及び一時借入金限度額について



一般会計予算の歳入内訳 総額532億円（100%）



一般会計予算の歳出内訳 総額532億円（100%）



一般質問



今定例会で行われた一般質問の内容をここでは紙面の都合上、一部要約して掲載しています。

市立病院について

【議員】市立病院経営検討委員会の答申を受け、本年2月病院経営健全化実施計画案が策定され、計画案では人件費比率の適正化が柱の一つとなっているが、医師数に見合う医療スタッフの削減、ひいては人件費比率の適正化の具体策はどうか。

【理事者】人件費比率の抑制策として、新規採用の凍結、勧奨退職制度の導入による人員の削減、時間外手当の削減、独自の給与、手当カットを実施すべく協議している。

【議員】医業収益目標達成の為、20年度には入院患者数250人外来患者数693人は実現可能で持続性があるのか。

【理事者】院内で十分協議を行い可能と考えている。更に市民への信頼回復と市民サービスの向上の為、夜診の実施、総合内科の設置、消化器内科外来診療をする。

和泉市内の文化財保全について

【議員】本市は歴史が古く、文化財が多数あると思われる。市条例によれば、学術的に価値ある動植物の生息地や地層鉱物も文化財に含まれる。光明池の池底は、地質学で有名な大阪層群の地層がきれいに露出し、動植物の化石も出土する学術的にも貴重な場所である。文化財に指定して保存措置を図るべきではないか。

【理事者】現在光明池は周囲が都市計画緑地の指定を受けており開発等の危惧はない。法的に保存するには所有者の大阪府と池が所在する堺市・和泉市の三者協議が必要だ。

【議員】惣ヶ池湿地帯など他にも文化財指定すべきものは多数ある。自然の生態系を大切にし、歴史と文化豊かな和泉市の文化財調査・指定をさらに推進するよう要望する。

K and K o r kについて

【議員】タイトルKの3個は臭い、開発、規制緩和、献金等に値すると解釈しても結構、市街化調整区域における地区計画の運用基準策定に関して聞く。

【理事者】策定に当たっては、広く市民の意見を聞く為パブリックコメントをH20年1月18日～1月31日に実施。又庁内検討会議を19年8月と12月に開催して素案、原案を作成。

【議員】答弁に疑問、パブリックコメントは担当・庁内会議で原案を策定後実施、実際には公募はしていない。創作ではないか。地区計画は府のガイドラインに沿ったもの調整区域に新たな公共投資は制限している。この計画地を業者が早くから土地集約を行っている、情報漏れの疑問もある。(詳細内容は会議録参照)

母子家庭等自立支援計画について

【議員】「母子家庭等自立促進計画」策定にあたり、行われたアンケート調査には、母子

家庭の割合が高く、正規雇用者は極端に少なく、非正規雇用者が多いという本市の特徴が明確に表れている。計画の中にこれらの対応はどのような盛り込まれたのか。

【理事者】幅広い視点で総合的かつ計画的な施策を進め、関連機関とも連携し、母子家庭等の自立支援を図っていく。

【議員】本市の特徴を踏まえた制度にすべき。当事者のニーズにあった自立支援員配置の充実、総合的な情報提供と共有化、高等技能訓練促進事業の枠拡大、奨学金制度や市営住宅入居の配慮、総合評価制度の導入などできることを提示すべきである。「自立支援プログラム」策定も積極的に取組んでほしい。

特定健診について

【議員】医療制度が変わり、特定健診が義務事業となるが検査項目はどうなるのか。また40才～74才までが義務対象だが後期高齢者はどうなるのか。

か。

【理事者】メタボリック症候群の該当者を抽出するための検査項目2種8項目で実施する。75才以上についても同じ検査項目で実施する予定。

【議員】これまでの市民健診の項目が網羅されてないが、また毎年実施してきた日曜健診についてはどうなるのか。

【理事者】500円の受診料が必要だが除外された項目も追加検査する。日曜健診は国保加入者については実施する。

【議員】国の医療費削減だけを目的とした政策に怒りを感じる。「健康都市いずみ」の考えを堅持し、今後も市民の健康増進に努力して欲しい。

都市計画道路について

【議員】市内で都市計画道路を決定した年と、未だ未着工、未買収区間ほどの様な路線があるのか、又土地開発公社の保有地はどの路線にどの位あるのかをお訊ね致します。

【理事者】未着工道路は和泉府中南通線、山荘観音寺線等です。土地開発公社の保有地



は昭和四十一年計画決定した北信太駅前線710平方メートル、同年決定した上伯太線1、169平方メートル等です。

【議員】 泉南線から北信太駅前線と、又駅前整備との一体事業はいつ、どうするのか。

【理事者】 現在事業中の、上伯太線の次に事業に組みます。ご理解下さい。

老人集会所について

【議員】 老人集会所の床暖房の進捗状況と、市が負担しているものは何かお伺いする。

【理事者】 床暖房は現在6カ所整備しており、平成20年度は3カ所予定している。また床暖房にはプロパンガスを使用しており、電気・水道・下水道は市で支出している。

【議員】 なぜ光熱水費の内ガスだけは地元負担なのか。

【理事者】 管理運営・維持に関する費用は市負担、利用のための費用は老人クラブに実費負担していただいている。

当初の話し合いにより、ガス使用料は老人クラブの負担とし、幾分かは委託料で充当していただくこととなった。

【議員】 地元負担軽減のためにガス代は市が負担すべきだ。

【理事者】 議論もあるところだと思つので、今後も精査して参りたい。

大阪府市町村職員互助会について

【議員】 互助会は20年度末をもって廃止されるようだが、私が提訴した住民訴訟で退会給付金の支出は違法で、それに補給金の7割が充てられているとの判決があった。過去の補給金の総額の7割は34億円に相当し、このような違法な支出を市が行ってきたことになるが市の責任は。

【理事者】 判決からして適切ではなかったと認識せざるを得ない。

【議員】 裁判で互助会に対し認められた1億4、600万円の不当利得請求権に、これとは無関係の互助会からの退会給付金の制度廃止に伴う清算金を充当する合意をしたが、

その理由は。又このような合意は議会の承認が必要では。

【理事者】 互助会の評議員と市長との立場で苦渋の判断をした。又この合意は判決からみても議会に諮る必要はない。

市内緑化について

【議員】 トリヴェールは、3つの緑を意味しており、住宅都市整備公団が工事着手時には、「森が動く」として既存樹木を移植していたが、その内訳は。また、そういう樹木の由来や経緯を伝える工夫や特色のある市内緑化の考えは。

【理事者】 地域の自然を残すため、トリヴェール和泉内の公園等に移植を行い、北部ブロックについては、322本の樹木を移植している。また、特色のある公園づくりとして後々に伝え残せるような表示板の設置等についても、都市再生機構と調整を図りたい。

【議員】 市では、「緑の基本計画」を策定し、方向性や考え方をまとめているが、絵に描いたモチにならないよう、しっかりとした緑化行政をすすめてもらいたい。

意見書

今定例会では次の意見書5件が可決され、内閣総理大臣や各大臣等に送付されました。

- ◆医師・看護師等の大幅な増員を求める意見書
- ◆パートタイム労働者等の均等待遇実現を求める意見書
- ◆派遣労働者の雇用と権利を守る意見書
- ◆中小企業底上げ対策の一層強化を求める意見書
- ◆道路特定財源の確保に関する意見書

その他の質問項目

- 指定管理者制度の運用について
- 和泉市人事配置適正化について
- ペットの火葬について
- 住基カードについて
- 後期高齢者医療制度関連について
- 市民の食を守ることにについて
- 介護のあり方について
- 小学校の思い出作りについて
(30人31脚での絆)
- 後期高齢者施策について
- 住宅政策について
- 信太山丘陵の保全と開発について
- 街づくりについて
- 情報を共有するしくみ作りについて
- 住基カード基本的考え方について
- 行政施設の適正管理について



1 市議会ホームページを開設しています

市議会の内容をより分かりやすく早くお伝えするため、ホームページを開設し情報の提供を行っています。

市議会の最新のデータや議会制度等も紹介しており定例会の流れなどを分かりやすく説明しています。

また、定例会毎に会議での内容を記録した「会議録」を作成しています。

市議会事務局、市政情報コーナー及び市立図書館で自由に閲覧でき、議会のホームページでもご覧いただけます。なお、3月定例会の会議録は6月中旬に完成の予定です。

和泉市議会ホームページアドレス

<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

2 ご意見ご感想を

読みやすく親しみやすい「市議会だより」の紙面づくりのために、皆さまのご意見をはがきやFAX等でお寄せください。

〒594-8501

和泉市府中町二丁目7番5号

和泉市役所 議会事務局

電話：0725・41・1551（内線1723）

FAX：0725・43・4525

お詫び

前回発行致しました和泉市議会だより41号3ページの平成18年度会計別決算状況表「翌年度繰越額(D)」が、重複して記載されておりました事をお詫び申し上げます。



傍聴してみませんか

場所：議場 1号館4階

(入口は1号館3階税務室資産税担当横)

：委員会室 3号館3階

定員：議場 40席

(車いすスペース
3台分)

：委員会室 7席

(音声傍聴 10席)



市議会では、市民の皆さまの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じていただくためにも、ぜひ傍聴してください。

傍聴は、備え付けの傍聴券に住所、氏名等をご記入いただくだけで簡単にできます。

いずれも、開会予定時刻の15分前から先着順に入室できます。尚、委員会につきましては定員を超える場合は抽選となりますのでご了承ください。

平成20年第1回定例会の本会議傍聴者数

2月29日(金)(0人)、3月24日(月)(25人)

25日(火)(2人)、26日(水)(26人)

合計(53人)

第2回 定例会の予定

平成20年第2回定例会は、次の日程で開催される予定です。なお、議事の都合により日程や開会時間の変更される場合もありますので、詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

電話：0725・41・1551（内線1722）

日 程	会 議	場 所	開会時間
6月9日(月)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
6月16日(月)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時
6月17日(火)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
6月18日(水)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
6月19日(木)	総務安全委員会・協議会	委員会室	午前10時
6月20日(金)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
6月25日(水)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
6月26日(木)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
6月27日(金)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時